戦争する国づくりは許さない

県営名古屋空港を軍事拠点にするな！

航空自衛隊小牧基地の調査を行うわしの県議（2014年８月　当時は名古屋市議）

わしの県議は２月議会で、「アメリカ国防総省が三菱重工小牧南工場をアジア太平洋地域のＦ35ステルス戦闘機の整備拠点（リージョナル・デポ）に定めたこと」「県営名古屋空港がその離発着に使用されること」「小牧南工場は自衛隊機用を名目に整備拠点として機材購入や施設改良が始まっていること」などを明らかにし、「このままでは、県営名古屋空港は上空を米軍機や他国の戦闘機も頻繁に飛び交う『兵站基地』になりかねません」と指摘しました。

小牧にF35整備拠点

三菱重工　米軍使用の可能性も

2016年度予算案

政府が二十四日閣議決定した二〇一六年度予算案で、五兆円を突破し過去最大となった防衛費に、航空自衛隊や在日米軍が使う新型戦闘機F35の整備拠点を愛知県営名古屋空港に隣接する三菱重工業小牧南工場（同県豊山町）に設置する事業費二十一億円が計上された。名古屋空港には現在、共同利用している空自に加え、米軍など外国軍機も離着陸する可能性が高まり、軍事基地化することが懸念される。

F35はレーダーに映りにくいステルス性能を持つ次期主力戦闘機。米ロッキード・マーチンを中心に各国の政府、企業が共同開発。オーストラリアや韓国などへの配備計画もあり、日本では今月、小牧南工場で二七年の空自の実戦配備に向け訓練が開始する機材の最新鋭ぶりが始まった。

米政府はF35を世界全体

ステルス戦闘機F35＝米ロッキード・マーチン社提供（共同）

2015年12月24日『中日新聞』

さらに、国会で"リージョナル・デポは、県営名古屋空港の利用が前提となっているが地元への説明はどうなっているか"という本村議員の質問に対し、中谷防衛大臣が「愛知県にはご理解を得たものである」と答弁したことについて県の見解を求めました。

振興部長は、「『今後決定をし次第説明をする』という防衛省の回答を理解した、という意味であり、未だ回答はなく詳細を求めている」と答弁。県営名古屋空港を「整備拠点」とすることを県が理解したわけではないことを確認しました。

また、「県営名古屋空港が軍事専用にならないよう、周辺自治体の要望に沿って対処すべき」との質問に、「開港の経緯を踏まえて安心安全につとめていく」と答弁がありました。わしの県議は、「あくまでも県民の立場にたって対処すべき」と強く求めました。

未来を担う青年　もっと光を

保育料値下げ　３人目は無料に

政府は「すべての子育て世帯を支援」「３人以上子どもを持ちたいとの希望を実現するための環境整備」を閣議決定しています。

日本共産党は、認可保育園の増設、保育料の大幅値下げと所得制限をなくしてすべての第３子の保育料の無料化を求めています。

中学卒業まで医療費無料化を

愛知県の子どもの医療費助成は就学前までですが、県下の85%の市町村で独自の上乗せを行い、中学卒業まで医療費は無料化を実現しています。愛知県も東京都や群馬県のように中学卒業まで医療費を無料にすべきです。

最低賃金1,000円以上 1,500円をめざそう

愛知県の最低賃金は820円。これではフルタイムで働いても手取りで15万にも届きません。

日本共産党は中小企業への支援制度とセットで、ただちに最賃1,000円以上を実現し、将来的には1,500円をめざそうと提案しています。

ブラック企業の根絶を

愛知労働局は、65%の事業所で法令違反を認めています。過重労働、不払い残業は野放し、ブラック企業は一向に減りません。

共産党県議団は、正社員化促進事業を愛知県に求めました。また、「働くルール」の徹底を強く求めています。

ご意見をお寄せください

日本共産党

電話 052-954-6716　FAX 052-961-5420
ホームページ　http://jcp-aichi-kenngi.jp/